土質ボーリング柱状図（オールコア）

調査名	一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	河川　護岸

ボーリング名	Boring No.8	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(主測線4)	北緯	34° 53′ 56.8333″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 2月21日～ 令和4年 2月24日	東経	133° 16′ 25.4855″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 303.63m	角度	180° 上 90° 下 0° / 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	3.20m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機: YBM-05D / エンジン: ヤンマー製NS-75型 / ポンプ: ヤンマーAAA型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm)	記事	孔内水位/測定月日	原位置試験 深度 (m)	試験名及び試験	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	302.43	1.20		砂礫		茶褐 暗青灰 明茶褐		0 20 40 60 80 0 100 21 100 45 100 70 100	現河床堆積物。マトリックスは粗砂を主体とする。GL-0.50m以深、玉石含有率上昇する。	第四紀沖積層（礫質土）・第三紀層（泥岩）							2/21	50	66/クーシング	S/MC	0.1	50	0.0	WJ 0.0	0.0
2				砂岩・泥岩互層		暗青灰			砂岩泥岩互層。泥岩優勢部は黒色を呈し、相対的に脆弱化している。層理面は水平に近い。層理に沿った亀裂確認される。 GL-2.60～3.20m間、砂分含有率上昇する。								2/22 2/24	120	66	D/DC	0.2	140	0.0	WS 3.0	3.0
3	300.43	3.20																							
4																									
5																									
6																									
7																									